馬印青梅情報　2022年第1号

2022年3月4日発行

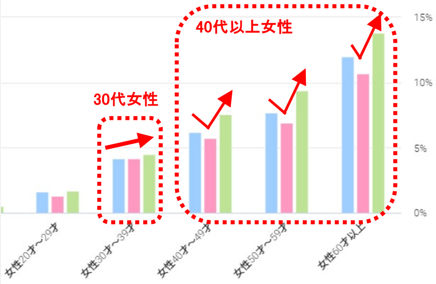
おうち時間で堅調に増える手仕事需要

今年も梅の時期が近づいてまいりました。まだまだコロナの影響が落ち着かない日々が続きますが、その中でもおうち時間を手仕事で楽しむ需要が根付いてきていると感じております。

一昨年もコロナ影響で氷砂糖への関心が高かったとお話ししておりましたが、下記グラフの通り昨年はさらに興味関心が高く持たれる年となりました。（検索エンジン〝グーグル〟で氷砂糖が検索された数を指数で表したグラフ）

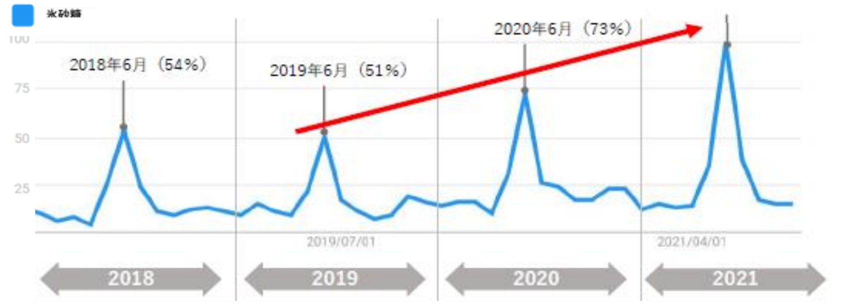
また、昨年は梅が潤沢に出回り有難いことに氷砂糖の出荷も好調に進みました。手仕事需要の堅調な伸びと相まった結果だと考えられます。左記のグラフは過去３年間で女性の年代別氷砂糖購入推移を表しております。梅の出来不出来と共に購入率が推移しておりますが、30代女性に注目していただくと、梅の作柄と関係なく購入率は増加傾向となっております。これも手仕事需要の関心の高まりだと考えております。

■過去3年間の購入者属性分析マクロミルQPRデータより
・期間1:2018/10/01 ～2019/09/30
・期間2:2019/10/01 ～2020/09/30
・期間3:2020/10/01 ～2021/09/30
・対象：砂糖カテゴリの氷砂糖アイテム上位30品



消費者の動向としておうち時間をいかに豊かに過ごすかが求められる時代になっております。氷砂糖ではないですが昨年から同じ漬け仕事の〃ぬか漬け〟が流行り、氷砂糖業界でも推し進めております〃フルーツビネガー〟も少しづつですが注目されております。漬け仕事の一大イベント梅に向けまして各販売店様もお早目の売り場立ち上げ、展開をご準備いただければ幸いです。

■Googleトレンド「氷砂糖」検索率（2018/1/1～2021/10/31）



Google 過去4年間の検索の動向を確認（過去4年の氷砂糖検索トップを100として計算）

和歌山の梅の状況

【蕾】着蕾（ちゃくらい）数調査の結果は南高が前年・平年に比べやや多くなっております。今後、開花、受粉、果実肥大、生理落果などの要素があり、最終的に実として収穫されるのは10%前後です。気温、風速、降水量等の気象条件に左右される為現時点で明確な予測は出来ません。

【開花状況】地域によりばらつきはありますが、開花始めが２月中旬、満開期が２月下旬となり、満開期は平年より10日程遅れております。開花期間中の気温が低く、曇天、強風の影響もありミツバチの活動日数は前年に比べ少ない状況です。

【出荷見通し】青梅として市場に出回るのは全収穫量の１割程度となっております。前述のミツバチの活動が懸念されるところではございますが、農家の売上確保の為、量販店での青梅の販売量は確保されると思われます。

【写真】３月３日撮影。（田辺市）

青梅収穫情報の参考

中日本氷糖（株）調査

年度	梅収穫量（t）	氷糖出荷高（t）	気象情勢　温暖○　寒冷◎				満開時期		備考
			1月	2月	3月	4月	和歌山 2月	群馬 3月	
2016年	92,700	14,018	○	○	○	○	中旬	中旬	不作型
2017年	86,800	13,690	◎	◎	○	◎	中旬	中旬	不作型
2018年	112,400	15,008	◎	◎	○	○	下旬	中旬	平年型
2019年	88,100	14,899	○	○	◎	◎	中旬	上旬	不作型
2020年	71,110	13,444	○	○	◎	◎	上旬	上旬	不作型
2021年	104,600	15,460	◎	○	○	○	中旬	中旬	豊作型
2022年			◎	◎			下旬		

氷砂糖の販売価格

量販店様販売価格は下記を参考にご案内お願いします。

2022年度シーズン売価予想（税抜）

ロック	３９８～４３８円
クリスタル	３９８～４３８円

今後とも馬印の氷砂糖を
宜しくお願い致します。
中日本氷糖株式会社
URL：http://www.nakahyo.co.jp
インスタグラムアカウント nakanipponhyoto